

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 一般科目 教授 湯城 吉信

| 項目 | 取組状況 |
|----|---|
| 教育 | <p>◆ 平成28年度担当科目 国語3（3年）、特別研究（3年）、中国語（5年）、日本文学（専攻科2年）</p> <p>◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別研究において、学生が研究しやすいテーマの選定を工夫した。 ・中国語において、1人1人の発音チェックを行った。 <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語3において、ディベートを行った。 ・日本文学においては、会議実習やリレー小説製作を行った。 <p>◆ 校長顕彰などの受賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座や産学官連携活動など社会貢献において顕著な実績が認められたとして校長顕彰を受けた。（平成26年3月） |
| 研究 | <p>◆ 平成26～28年度における研究業績</p> <p>■ 学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯城吉信、『後漢書』「儒林伝」と『史記』「儒林伝」一直言の系譜，人文学論集，35，83-92，2017年3月 ・湯城吉信，五井蘭洲著『茗話』写本中巻翻刻，上方文化研究センター研究年報，17，1-50，2017年3月 ・湯城吉信，五井持軒『和語集解』翻刻，懐徳堂研究，8，81-121，2017年2月 ・湯城吉信，『滑稽叢話』に見る辛亥革命前後の中国，懐徳，85，60-71，2017年1月 ・湯城吉信，五井蘭洲著『茗話』写本における未翻刻部分の存在について，大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要，50，15-28，2016年12月 ・湯城吉信，五井蘭洲「『中庸』天命性図」について，日本漢文学研究，11，107-132，2016年3月 ・湯城吉信，加藤景範『西遊紀行』翻刻・注，関西文化圏を中心とする江戸時代の紀行文の形成(平成25～27年度科学研究費補助金研究成果報告書)，87-118，2016年3月 ・湯城吉信，五井蘭洲『中庸首章解』翻刻・注釈，懐徳堂研究，7，65-93，2016年3月 ・湯城吉信，中井蕉園著『騷碧囊（りゅうへきのう）』の吉野行（下），上方文化研究センター研究年報，16，1-27，2016年3月 ・湯城吉信，中井履軒《論語逢原》的特徴—多用比喩的具體解釈，國際漢學論叢（林慶彰主編、華藝學術出版社），5輯，215-241，2016年1月 ・湯城吉信，加藤景範『関東紀行』翻刻・注，大阪府立大学工業高等専門学校研究紀要，49，29-42，2015年12月 <p>■ 学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯城吉信，五井蘭洲の教学論—蘭洲は人々にどのように学問を勧めたのか，日本中国学会，2015年10月10日 ・湯城吉信，五井蘭洲『茗話』の写本の存在について，第26回懐徳堂研究会，2017年3月25日 ・湯城吉信，五井蘭洲の学派理解—五井蘭洲の『莊子』理解（その3），第25回懐徳堂研究会， |

| | |
|-------------|--|
| | <p>2016年8月22日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯城吉信, 五井蘭洲の『莊子』理解(その2), 第24回懷徳堂研究会, 2016年6月19日 ・湯城吉信, 五井蘭洲の『莊子』理解(その1), 第23回懷徳堂研究会, 2016年3月29日 ・湯城吉信, 蘭洲遺稿は自筆か?, 第22回懷徳堂研究会, 2015年12月6日 ・湯城吉信, 五井蘭洲「中庸天命性凶」の復元を試みる, 第20回懷徳堂研究会, 2015年6月6日 ・湯城吉信, 中井蕉園『騷碧囊』について, 第16回懷徳堂研究会, 2014年6月29日 <p>◆ 平成26~28年度における外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯城吉信(代表), 普遍性と多様性を考慮した漢文教材の開発, 文部科学省:科学研究費補助金(基盤研究(C)), 研究期間:2016年4月-2019年3月 ・湯城吉信(代表), 関西文化圏を中心とする江戸時代の紀行文の形成, 文部科学省:科学研究費補助金(基盤研究(C)), 研究期間:2013年4月-2016年3月 |
| <p>社会貢献</p> | <p>◆ 平成26~28年度における公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯城吉信, 中国と日本の今を考える, はりま産学交流会 創造例会, 2016年10月21日 ・湯城吉信, 地域文化学, 大阪府立大学, 2016年12月8日 |